

FUKAYA News Release

市長定例記者会見次第

平成 27 年 8 月 25 日 (火)
午前 10 時 30 分～ 11 時 30 分

1. あいさつ

2. 発表内容

ページ

- | | | |
|-----|--|---|
| (1) | 【今年こそグランプリ!】ふっかちゃんゆるキャラグランプリ最後の挑戦”第3弾” | 1 |
| (2) | 【市民の力で福祉の充実!】ペットボトルのキャップ収集事業 | 5 |
| (3) | 【県北最大の防災フェア】平成 27 年度深谷市総合防災訓練 | 6 |
| (4) | 【深谷のいいもの体験】第 3 回深谷 ^{えん} 旅 ～心”まあるく”出逢い旅～ | 8 |

3. 次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：平成 27 年 9 月 30 日 (水) 午前 10 時 30 分～ 11 時 30 分

【今年こそグランプリ!】
ふっかちゃん
ゆるキャラ®グランプリ～最後の挑戦～
第3弾!

(1) 今年こそいただきへ! 現在第2位

ゆるキャラグランプリ2015のインターネット投票が8月17日から始まりました。現在、ふっかちゃんは第2位とグランプリを狙える好位置をキープしています。

今回のエントリー数は、昨年より19体多い1718体と過去最高のエントリー数となっています。

投票期間は11月16日(月)まで。11月21日から23日には浜松市の渚園で決戦投票が行われます。

ゆるキャラグランプリ2015 ランキング

(8月24日8時45分時点)

順位	キャラクター名	ポイント数	所属
第1位	みきゃん	115,707pt	愛媛県
第2位	ふっかちゃん	107,480pt	埼玉県深谷市
第3位	出世大家康くん	70,852pt	静岡県浜松市
第4位	しまねっこ	50,963pt	島根県
第5位	しんじょう君	41,962pt	高知県須崎市
エントリー数 (埼玉県からのエントリー数)			1,718体 (92体)

【参考】ゆるキャラ®グランプリ2015 スケジュール (公式サイトから)

◆エントリー開始：2015年 6月10日(水) 10時
 エントリー締切：2015年 8月12日(水) 18時

◆投票開始：2015年 8月17日(月) 10時
 中間発表：2015年 9月23日(水・祝)
 投票終了：2015年 11月16日(月) 18時

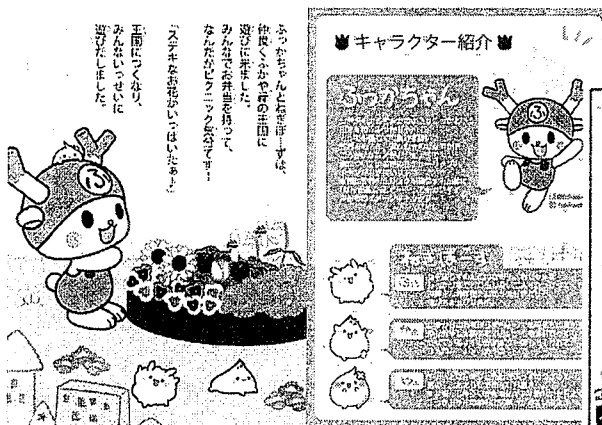
◆2015年 11月21日(土)～23日(月・祝)
 ゆるキャラ®グランプリ2015 in 出世の街 浜松にて決戦投票及び
 ゆるキャラ®グランプリ2015表彰式

(2) ふっかBOOKS (ふっかちゃん絵本) の配布開始！

ふっかちゃんの新たな魅力を発信していくために、6月に第1弾として、ふっかちゃんとそのお友達「ねぎぼーず」を紹介した紙芝居動画を配信しました。今回、その第2弾として「ふっかBOOKS (ふっかちゃん絵本)」を2,000部発刊します。ふっかBOOKSには、ふっかちゃんとなぎぼーずによる短編絵本のほか、深谷市内の観光情報などを載せたフリーペーパーとなっています。

9月1日(火)から市内の図書館や道の駅など市内各所において無料で配布する予定です。

(短編絵本)



(観光情報)



(3) 今年も毎日「ふっかフィルム」配信ちう！

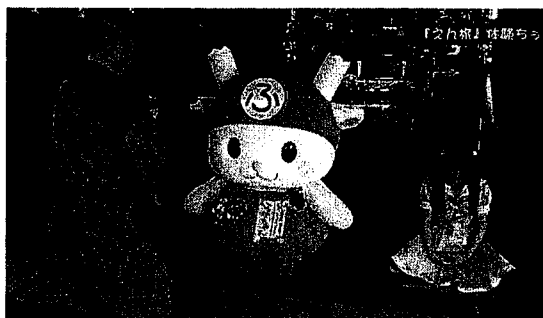
8月17日(月)の投票開始にあわせて、今年もほのぼのとしたふっかちゃんの動画(題して「ふっかフィルム」)を配信しています。

この動画は、ふっかちゃんがスポーツや料理、伝統文化などに挑戦したものを中心に、市職員が撮影・収録したもので、投票終了日である11月16日まで土日祝日を除く毎日正午に1本ずつ配信しながら、あわせて毎日の投票を呼びかけていきます。

■閲覧方法

ふっかちゃん公式ホームページ内設置されている「ふっかフィルム」バナーをクリックしていただくことでご覧いただけます。

(ふっかちゃん座禅体験ちう)



(4) ふっかちゃん投票カレンダーを作製！

今回のゆるキャラグランプリの投票期間は、過去最高の92日間となっており、飽きずに毎日投票し続けることが課題となっています。そこで、市では、「ふっかちゃん投票カレンダー」を300枚作製しました。

カレンダーには、日本一高い山である富士山を描かれており、その富士山のふもとから、ふっかちゃんが毎日一歩ずつ進んでいき投票終了日である11月16日には、ふっかちゃんが富士山の頂上へ到達するようなデザインとなっています。

今後は、このカレンダーを市役所内全部署に掲示してもらおうとともに、企業・団体等へも配布していきます。

(ふっかちゃん投票カレンダー)



次回、9月市長定例記者会見では、第4弾企画を発表します。

■問い合わせ先 深谷市協働推進部 協働推進課
☎048-574-6658

【参考情報】

ふっかちゃん 今後の主なイベントスケジュール（～9月）

月 日	イベント名	場所
8月28日(金)	メーテレサマーフェスティバル in セントレア	中部国際空港セントレア (愛知県常滑市)
8月29日(土)	世界キャラクターさみっと in 羽生 カウントダウンまつり	イオンモール羽生 (羽生市)
8月29日(土) 30日(日)	SLふっかちゃんエクスプレス 熊谷駅出発お見送り	秩父鉄道熊谷駅 (熊谷市)
9月 6日(日)	全国ご当地キャラクタースポーツ 大会 in 大田原	栃木県立栃木県北体育館 (栃木県大田原市)
9月12日(土)	第2回ご当地キャラまつり in 須崎	須崎市桐間多目的公園 (高知県須崎市)
9月12日(土)	SAITAMA Smile Women フェスタ 2015	さいたまスーパーアリー ナ(さいたま市)
9月13日(日)	肉ロックフェス2015	さいたまスーパーアリー ナ(さいたま市)
9月19日(土)	さのラグビーフェスティバル	佐野市運動公園陸上競技 場(栃木県佐野市)
9月20日(日)	第1回ふかやワールドグルメフェス ティバル	深谷グリーンパーク・パ ティオ(深谷市)
9月26日(土) 27日(日)	ふるさと納税大感謝祭	TKP ガーデンシティ品川 (東京都港区)

【市民の力で福祉の充実】

ペットボトルのキャップ収集事業

■ 目的等

地球温暖化、環境問題等への関心により、全国的にペットボトルのキャップを再利用する機運が高まっています。

深谷市では、これまで深谷ロータリークラブや市民ボランティアが回収しておりましたが、現在回収を中止しておりますが、ペットボトルのキャップをゴミとして燃やしてしまうと、1個のキャップから約7.8gものCo₂が発生します。ゴミとして出ただけで、地球温暖化を助長してしまいます。

そこで、『捨てればゴミ 燃やせば温暖化 分ければ資源』をキャッチフレーズに大事な資源として再利用します。

■ 場所（回収箱の設置場所）

市役所本庁舎、各総合支所、教育庁舎、各公民館、深谷市総合体育館、深谷市民文化会館、道の駅おかべ・かわもと・はなぞの、川本サングリーンパーク、社会福祉協議会

■ 概要

市内の小学校、中学校に協力を依頼し、児童・生徒がペットボトルのキャップを回収し寄付することにより、深谷市が掲げる『立志と忠恕の深谷教育』を推進します。

また、公共施設に回収箱を設置し市民がキャップを集めるという身近なボランティア活動を行うことにより、ボランティアの心を養うことができます。

市民から回収したキャップは、業者に買い取ってもらい売却金の50%を「深谷市ふっかちゃん子ども福祉基金」に、50%を「深谷市社会福祉協議会福祉基金」に積み立てます。

小学校、中学校、大学、住民の協力によりキャップというゴミが資源となり、その結果、深谷市の福祉充実に寄与します。

■ その他

深谷市社会福祉協議会福祉基金は、小中学校の備品整備や自治会への災害用非常食の配備などに使います。

■ 問い合わせ先

深谷市社会福祉協議会

(☎048-573-6563) 担当：荻原

【県北最大の防災フェア】

平成27年度深谷市総合防災訓練

■ 目的等

大きな災害を及ぼす地震の発生を想定し、市、防災関係機関、市民及び事業所等が合同で、実践的かつ効果的な各種訓練を総合的に実施し、災害対応能力の強化、防災体制の充実及び防災意識の高揚を図ります。

■ 日時

平成27年9月5日（土） 午前8時30分～正午

■ 場所

深谷市総合体育館（深谷ビッグタートル）及び周辺施設

■ 概要

《主な訓練》

- 住民避難訓練・・・地域からの避難行動を行います。市内の自主防災会等から約70名が参加いたします。
- 初期消火訓練・・・市民による水消火器、濡れシート使用による消火訓練を行います。
- 応急救護所運用訓練・・・赤十字病院医療隊との連携により、傷病者のトリアージ及び救護を行います。
- 瓦礫からの救出訓練
 - ・・・消防救助隊による、瓦礫からの救出、救助訓練を行います。
- ライフライン復旧訓練・・・東京電力(株)、埼玉ガス(株)による破損箇所等の修復訓練を行います。
- 防災ヘリコプター救出訓練・・・県の防災ヘリにより、ビッグタートル屋上から救出訓練を行います。

《主な防災フェア》

- 防災パネル、白バイの展示
- 住宅用火災警報器啓発活動、風船の配布
- 自衛隊、深谷赤十字奉仕団による炊出し、自衛隊車両、装備品の展示
- 武州煮ぼうとう研究会による炊出し
- 備蓄食料等の無料配布
- 煙体験ハウス、ミニ消防車試乗

■ その他

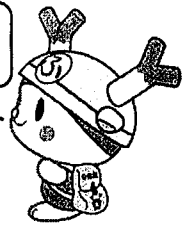
当日の朝8時30分に、防災行政無線からサイレンを吹鳴します。

■ 問い合わせ先

深谷市総務部 総務防災課 (☎048-574-6635)

平成27年度

備えあれば憂いなし！
日頃からの備えが大事だよ Y(o0w0o)Y



深谷市総合防災訓練

と き：平成27年9月5日(土)
8時30分～12時00分

と ころ：深谷市総合体育館
(深谷ビッグタートル)

○総合防災訓練

時間	訓練項目	訓練内容	場 所
8:30	住民避難訓練	地域住民による避難訓練 (自主防災会)	住民避難エリア
	災害対策本部 設置訓練	深谷市災害対策本部の設置	訓練エリア
8:50	被災地調査訓練	郵便局配達用バイクによる被災状況 調査	訓練エリア
9:00	緊急道路啓開訓練	道路をふさぐ障害物の撤去 (深谷市建設業災害対策協力会)	訓練エリア
	情報発信訓練	無線通信による災害時の情報収集・ 伝達発信訓練(アマチュア無線クラブ)	防災フェアエリア 及び市内各地
9:10	初期消火訓練 (消火器)	水消火器を使用した消火訓練 (自主防災会)	訓練エリア
	初期消火訓練 (濡れシート)	濡れシートを使用した消火訓練 (自主防災会)	訓練エリア
	傷病者搬送訓練	簡易担架作り及び傷病者搬送法 (自主防災会)	訓練エリア
9:40	事業所消防訓練	深谷市地域振興財団職員による消防訓練 (初期消火、通報、屋内消火栓・避難誘導)	総合体育館
9:50	現場指揮本部設置 訓練	現場指揮本部の運用及び消防部隊の指 揮統制(消防本部)	訓練エリア
	地震災害対応訓練	瓦礫からの救出救助訓練 (深谷・花園消防署)	訓練エリア
9:50	応急救護所 運用訓練	応急救護所及びトリアージポストを設 置し、赤十字病院の医療隊と連携し、 多数傷病者のトリアージ及び救護活動 を行う。	訓練エリア
10:30	緊急車両先導訓練	ライフライン訓練車両の先導 (深谷警察署)	訓練エリア
	ライフライン 復旧訓練①	発電車を使用した応急送電訓練 (東京電力)	訓練エリア
10:35	ライフライン 復旧訓練②	損壊ガスパ管修復訓練 (埼玉ガス)	訓練エリア
10:50	応急支援物資 搬送訓練	非常用食料及び支援物資の搬送 (埼玉県トラック協会深谷支部、コープみらい、 コカ・コーライーストジャパン、イトーヨーカ堂)	市役所南側駐車 場～訓練エリア
11:00	防災ヘリ救出訓練	総合体育館屋上で逃げ遅れた者の 救出救助(多目的広場に着陸)	総合体育館屋上 多目的広場
11:35	遠距離送水放水訓練	ポンプ車12台による中継送水放水 訓練(消防団)	仙元山第一駐車場

◇今年の総合防災訓練の見どころ◇

- ・埼玉県に配備されている防災ヘリ「あらかわ3号」の参加&記念撮影
- ・災害時に活躍する自衛隊・警察・消防本部の車両などの展示
- ・各ブースでの炊き出し訓練(無料配布します)
- ・ふっかちゃん&ふっかーゴによるイベント

○防災フェア

No	団体名	内 容
1	深谷警察署	白バイ展示
2	アマチュア 無線クラブ	アマチュア無線のPR
3	埼玉県LPガス協会 深谷支部	LPガスの特性・安全な使い方等 チラシ配布及び風船配布、LPガ ス発電機の実演
4	深谷地区防火安全協会 深谷市消防設備協会	住宅用火災警報器啓発活動、 火災予防啓発用風船等の配布
5	深谷市指定水道工事店 協同組合	緊急時用飲料水の配布
6	生活協同組合 コープみらい	自助取組みチェック、クロスロ ードゲーム、防災ゲーム、防災ス リッパ作り
7	㈱イトーヨーカ堂 深谷店	応急生活物資等の無料配布
8	㈱NTT東日本 関信越 埼玉支店	災害用伝言ダイヤル利用体験
9	埼玉ガス㈱	パネル展示及びパンフレット配布
10	埼玉建築士会 大里支部深谷部会	震災等の写真展示 防災建築相談
11	航空自衛隊熊谷基地	自衛隊車両、災害派遣用器材の展示
12	航空自衛隊熊谷基地	災害時における炊出し
13	深谷赤十字奉仕団	災害時における炊出し 赤十字啓発品の配布
14	武州煮ぼうとう研究会	災害時における炊出し
15	㈱アクティオ 熊谷営業所	災害用資機材展示
16	交通安全母の会	交通安全啓発品の配布
17	交通安全母の会	交通安全体験車
18	深谷市消防本部	煙体験ハウス
19	深谷市消防本部	ミニ消防車試乗
20	深谷市消防本部	消防車両展示
21	深谷市	備蓄食料の無料配布
22	埼玉県電気工事工業組合	防災に関する電気相談 防災資機材の展示
23	深谷市社会福祉協議会	深谷市災害ボランティアの受付登 録、活動パネルの展示、災害ボラ ンティアセンターパンフレットの 配布
24	有限会社 中里商店	企業、家庭での備蓄の啓蒙活動

【深谷のいいもの体験】

第3回深谷^{えん}旅 ～心“まあるく”出逢い旅～

■ 目的等

体験型のイベントを通して、市内のお店や深谷の魅力を再発見してもらうことを目的として実施します。

■ 概要

深谷の特色やお店の魅力を生かした47のプログラムが、市内のお店や公共施設で体験できます。老舗の裏側を見学したり、職人の技を体験するなど、工夫を凝らした企画で皆さんをおもてなしします。

【プログラム例】

- ・利根川文化歴史散策
- ・あなたも和菓子づくり職人&まちカフェでおしゃべり
- ・深谷ねぎで漬物づくり
- ・酒造り体験『1日蔵人』
- ・古刹で坐禅・写経・写仏・ヨガ体験
- ・花の一大産地で作る フラワーアレンジメント
- ・キッズ1日銀行員体験
- ・プロが教える 一眼レフの使い方講座

■ 開催期間

10月17日(土)～11月30日(月)

※プログラムによって、実施日が異なります。

※9月1日(火)から、先着順で予約を受付けます。

■ 場所

市内のお店や公共施設

■ プログラム数

47プログラム

■ ガイドブック数

1万5千部

■ PR方針

深谷えん旅の認知を高めることや、市外からの参加者を増やすため、埼玉県内を中心にPR活動を展開する。

また、ふっかちゃんを『深谷えん旅PR大使』に任命し、ふっかちゃんと共にPR活動を実施する。

(1) JR大宮駅イベントスペースでのPR

日程：8月25日（火）午前10時～午後3時

場所：JR大宮駅イベントスペース

(2) 埼玉県内道の駅全19カ所でのPR

日程：8月20日（木）～8月31日（月）の間の6日間

場所：埼玉県内道の駅全19カ所

■今後のスケジュール（予定）

8月下旬

- ・事前告知PR
- ・ガイドブック完成

9月1日（火）

- ・予約受付開始
- ・ガイドブック配布
- ※商工振興課、深谷市役所本庁舎、各総合支所などで配布します。

- ・ホームページ公開

10月17日（土）

- ・深谷えん旅開催

■昨年度（第2回）実績

(1) 開催期間：平成26年10月19日～11月30日

(2) プログラム数：45プログラム

(3) ガイドブック数：1万部

(4) 参加者数：1,097人（第1回より262人増）

(5) 参加者の出身地の割合：市内：市外＝7：3

(6) 参加者の満足度：参加者の98%が満足と回答（アンケート結果による）

■問い合わせ先

深谷えん旅事務局（深谷市商工振興課）

☎048-574-6650